

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2005年5月31日

2005年5月29日概況：

5月29日に終わる週の気象は、低温・多少湿潤であった。平均気温は各地で平年を1~3度F下回った。最高気温は55~75度Fであり殆どが70度前半であった。最低気温は38~44度Fであった。降雨は全地区にて記録されたが、降水量は少なかった。NW地区では平均0.08インチ、E.C.が一番多く1.53インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は4.7日（前週：4.1日）であった。土壌水分は前週と殆ど変わらない状態であった。土壌水分は昨年並びに平年より良好な状態である。

春小麦の播種は順調に続けられ、昨年より早い進展でHRSは97%、Durum小麦は90%の圃場で播種が完了した。出芽は順調である。HRS小麦の73%が“Good”以上の作柄評価であった。Durum小麦の作柄評価も良かった。

土壌水分：2005年5月29日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr Average
Topsoil				
Very Short (%)	0	0	6	6
Short (%)	4	4	15	16
Adequate (%)	87	86	54	67
Surplus (%)	9	10	25	11
Subsoil				
Very short (%)	4	4	10	6
Short (%)	13	14	20	17
Adequate (%)	75	74	51	66
Surplus (%)	8	8	19	11

小麦生育状況：2005年5月29日現在

	This week	Last week	Last year	5-Year Ave.
Durum Wheat				
Planted (%)	90	74	63	78
Emerged (%)	68	40	49	51
Jointed (%)	1	1	2	3
HRS Wheat				
Planted (%)	96	92	91	92
Emerged (%)	85	68	81	72
Jointed (%)	5	2	9	9

HRS小麦の作柄：2005年5月29日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This Week (%)	0	1	16	65	18
Last Week (%)	0	1	20	64	15

Durum 小麦の作柄状況：2005 年 5 月 29 日現在：

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This Week (%)	0	1	20	73	6
Last Week (%)	0	1	23	70	6

Source: ND Agricultural Statistics Service

2005 年 3 月 31 日の農務省の予想では、ノースダコタ州の 2005 年産 HRS の作付面積予想は、6,900,000 エーカーであり、昨年 (6,200,000 エーカー) の 11%増であった。Durum の作付予想は 1,850,000 エーカー (昨年：1,750,000 エーカー) であった。

全米の春小麦の作付けは、昨年比で増加傾向である。

当該作柄レポートへのご質問・ご意見は下記宛てにお願い致します。

小川正晃：E-mail ogawa.max@omicnet.com